

# 運 営 協 議 会 資 料

さぬき市地域包括支援センター

令和8年2月

## 目 次

項 目	ページ
<b>I 令和7年度運営状況（令和7年4月～12月）</b>	
1 運営体制	2
2 介護予防支援事業	5
3 一般介護予防事業	11
4 総合相談支援業務及び権利擁護業務	18
5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	22
6 在宅医療・介護連携推進事業	28
7 生活支援体制整備事業	31
8 認知症総合支援事業	32
9 任意事業	34
<b>II 令和8年度運営計画（案）</b>	<b>37</b>

# I 令和7年度運営状況（令和7年4月～12月）

## 1 運営体制

### （1）公正・中立性の確保

当センターは、さぬき市の介護・福祉行政を行う「公共的な機関」であり、その運営費用は介護保険料や国・県・市の公費で賄われていることを十分認識し、法令等の遵守や公正かつ中立的な事業運営を行います。

### （2）関係機関との連携

地域住民が安心して暮らしていけるよう、地域の社会資源や関係機関とのさまざまなネットワークの連携を強化し、情報共有や積極的な地域包括ケアシステムの推進を図ります。

### （3）職員の資質向上

当センターに、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士、看護師等の専門職を配置し、互いに連携・協働し「チーム」として業務を行い、また職員間の情報の共有化を図り、積極的に研修等に参加して資質向上に努めます。

### （4）個人情報の保護

個人情報保護についても、「さぬき市個人情報保護条例」等に則り、セキュリティや退庁時の施錠など危機管理を徹底し、情報の漏洩防止や情報管理に努めます。

### 【高齢者人口及び認定者数の状況】

区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7
人口	47,310	46,561	45,822	45,108	44,348	43,490
高齢者人口	17,507	17,526	17,399	17,345	17,313	17,206
高齢化率	37.0	37.6	38.0	38.5	39.0	39.6
介護認定者	3,621	3,532	3,617	3,465	3,544	3,633
要支援	1,030	1,026	1,029	1,017	1,026	1,071
要介護	2,591	2,506	2,588	2,448	2,518	2,562

※人口：住民基本台帳（各年12月末現在）

※介護認定者数：介護保険事業状況報告月報（厚生労働省・各年10月末現在）

### 【将来人口推計】

区分	R7	R17	R27
人口	43,699	35,549	27,550
高齢者人口	17,242	15,651	13,934
高齢化率	39.5	44.0	50.6
後期高齢者	10,459	10,079	8,450
後期高齢化率	23.9	28.4	30.7

※「第9期さぬき市介護保険事業計画」より

※後期高齢者のピーク：令和10年10,684人、85歳以上のピーク：令和18年4,519人

【職員数の状況】

職 種	R5.1.1		R6.1.1		R7.1.1		R8.1.1	
	正規	嘱託	正規	嘱託	正規	嘱託	正規	嘱託
保 健 師	4	1	4	1	4	1	4	1
主任介護支援専門員	3		3		1	1	1	1
介護支援専門員		2		2		2		1
社 会 福 祉 士	2		2		3		3	
看 護 師		5		5		5		6
事 務 職	1		2		2		2	
小 計	10	8	11	8	10	9	10	9
合 計	18		19		19		19	

※単位：人

【連絡会・定例会等の実施状況】

No.	会議の名称	主催/参加	開催日
1	地域包括支援センター運営協議会	主催	8/29(書面)
2	介護予防サポーター定例会	主催	地区ごと随時開催
3	介護支援専門員等連絡会	主催	6/18 9/4 12/12
4	ケアマネジメントリーダー等連絡会	主催	4/15 4/24 4/25 4/30 5/20 6/18 9/4 10/10
5	地域ケア個別会議（自立支援型）	主催	7/16 9/17 11/19
6	地域ケア推進会議（実務者の会）	主催	5/13 8/13 10/15 12/17
7	在宅医療・介護連携推進協議会	主催	5/29 6/23
8	権利擁護推進ネットワーク会議	主催	7/24
9	権利擁護個別ケース会議	主催	9/19 9/29 12/16
10	市民後見推進事業検討委員会	主催	12/4
11	在宅介護支援センター担当者会	主催	6/20
12	主任介護支援専門員連絡勉強会	主催	5/20
13	大川地区地域リハビリテーション協議会	参加	5/20
14	養護老人ホーム入所判定委員会	参加	随時(書面)
15	民生・児童委員協議会定例会	必要時 参加	地区ごと毎月

### 【職員の担当業務】

No.	職名	職種	氏名	主な担当業務
1	所長	保健師	藤田 宏江	事務総括
2	課長補佐	保健師	神野 さつき	認知症総合支援事業、一般介護予防事業、ケアマネジメント業務
3	副主幹	保健師	笹田 美由紀	包括的支援事業、地域ケア会議、ケアマネジメント業務
4	副主幹	社会福祉士	白井 博子	権利擁護業務、総合相談支援業務、庶務
5	係長	社会福祉士	高橋 真理恵	権利擁護業務、総合相談支援業務、地域介護予防活動支援事業、ケアマネジメント業務
6	係長	事務職	飯原 由布子	給付管理・請求、地域支援事業交付金、庶務
7	係長	主任介護支援専門員 (社会福祉士)	和田 英幹	包括的支援事業、地域ケア会議、ケアマネジメント業務
8	主査	事務職	桑原 綾子	給付管理・請求、家族介護支援事業、庶務
9	主査	保健師	廣瀬 亜里紗	一般介護予防事業、地域介護予防活動支援事業、ケアマネジメント業務
10	社会福祉士	社会福祉士	湯川 凜	権利擁護業務、総合相談支援業務、ケアマネジメント業務
11	会計任用職員	主任介護支援専門員	多田 涼子	介護予防ケアマネジメント業務
12	会計任用職員	介護支援専門員	七條 文子	介護予防ケアマネジメント業務
13	会計任用職員	保健師	細川 須美子	介護予防ケアマネジメント業務
14	会計任用職員	看護師	松岡 陽子	介護予防ケアマネジメント業務
15	会計任用職員	看護師	藪内 照恵	介護予防ケアマネジメント業務
16	会計任用職員	看護師	堀 優子	介護予防ケアマネジメント業務
17	会計任用職員	看護師	田中 和子	介護予防ケアマネジメント業務
18	会計任用職員	看護師	富田 和美	介護予防ケアマネジメント業務
19	会計任用職員	看護師	瀬部 直美	介護予防ケアマネジメント業務

## 2 介護予防支援事業

要支援1及び要支援2の在宅介護を必要とする高齢者に対して、アセスメントやケアプラン作成を行い、在宅で生活が続けられるよう支援しています。ケアプラン作成等の過程においては、複数のサービス事業所を提示し、その選定理由を丁寧に説明するなど、利用者の希望や選択を尊重した適切なケアマネジメントができるよう努めています。

また、当該計画に基づく介護予防サービス等の提供が確保されるよう、関係機関等との連絡調整などを行っています。

なお、ケアプランの作成等を居宅介護支援事業所に委託して行う場合には、その事業所の選定にあたり、公正・中立性の確保に努めています。

### 【介護予防支援件数】

※令和7年度は4月～12月の値

区 分	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	直営	委託	直営	委託	直営	委託
件 数	4,836	4,033	3,723	2,849	3,970	3,152
合計（月平均）	8,869（739）		6,572（730）		7,122（791）	
割 合	54.5%	45.5%	56.6%	43.4%	55.7%	44.3%

### 【介護予防支援費 委託単価】

区 分	令和7年度	
新 規	介護予防支援費	4,420円
	初回（新規）加算	3,000円
	委託連携加算	3,000円
	計	10,420円
更 新	介護予防支援費	4,420円
減算	高齢者虐待防止措置未実施減算	40円

### 【介護予防支援 委託契約事業所数】

※令和7年度は12月末現在

区 分	令和6年度	令和7年度
市 内	19	20
市 外	12	16
計	31	36

【介護予防支援業務 委託契約事業所一覧】

令和7年12月末現在

No.	居宅介護支援事業所	所在地
1	ケアプランセンター朝顔	木田郡三木町大字井上1913番地43
2	居宅介護支援事業所あまね	高松市瓦町2丁目7番地14
3	居宅介護支援事業所あんじゅ	高松市福岡町2丁目11番14号
4	ケアプランセンター憩	さぬき市長尾西204番地10
5	ケアプランセンターいしだ	さぬき市寒川町石田東甲3492番地
6	ライフケア桜花	木田郡三木町井戸2463番地4
7	岡ケアマネジャー事務所	さぬき市造田是弘770番地8
8	かがやきケアサービス	さぬき市志度2120番地1-101
9	介護支援センターかけはし	高松市前田西町98番地1
10	香東園老人介護支援センター	さぬき市寒川町石田西680番地1
11	さざんか荘老人介護支援センター	さぬき市大川町田面360番地
12	ケアマネジメントセンター祥	さぬき市造田是弘405番地7-105
13	有限会社介護支援センターさぬき	さぬき市大川町富田西1598番地
14	さぬき市社会福祉協議会	さぬき市鴨庄4610番地44
15	さわやか荘在宅介護支援センター	さぬき市津田町津田2207番地
16	志度玉浦園老人介護支援センター居宅介護支援事業所	さぬき市志度1610番地1
17	春風介護支援事業所	木田郡三木町平木56番地7
18	居宅介護支援事業所ステップ	高松市仏生山町甲759番地1-N-3
19	スマイルケア	さぬき市志度2260番地6
20	ちいろば居宅介護支援	木田郡三木町大字池戸2131番地1
21	東明居宅介護支援事業所	さぬき市大川町南川343番地2
22	どき介護ステーション高松営業所	高松市藤塚町1丁目11番27号
23	ヌーベルさんがわ居宅介護支援センター	さぬき市寒川町石田東甲170番地
24	指定居宅介護支援事業所ハートケアみのり	高松市小村町115番地1-102
25	ファミリーケア居宅介護支援事業所	さぬき市志度868番地6
26	居宅介護支援事業所ポタラの森	さぬき市志度1102番地3
27	マーブル	高松市多肥下町1577番地5
28	みつばケアプランセンター	さぬき市寒川町神前1904番地1
29	屋島やすらぎ	高松市屋島東町1414番地
30	ケアプランセンターゆたか	さぬき市長尾西1602番地1
31	居宅介護支援事業所らら	高松市川島本町312番地5
32	居宅介護支援事業所うみなみ	高松市東山崎町448番地3
33	在宅生活支援センターずっといえ	高松市福岡町4丁目18番21号
34	ケアプランセンター優暖	東かがわ市松原475番地4
35	ケアプランセンター花みずき	寒川町石田東甲926番地3
36	居宅介護支援センタードリームケア	木田郡三木町池戸2709番地10

※東明居宅介護支援事業所は、6月末で休止

※ケアマネジメントを委託する場合は、原則さぬき市内の事業所に限定していますが、利用者及び家族の状況によっては、市外の事業所に委託する場合があります。

【提供サービス集計表（訪問型サービス）：令和7年12月分】

No.	提供機関名	人数	単位数	人数割合	単位数割合
1	さぬき市社会福祉協議会 福祉の里	43	56,926	23.24%	21.59%
2	サンケア訪問介護センター	28	31,437	15.14%	11.92%
3	さわやか荘訪問介護ステーション	22	34,746	11.89%	13.18%
4	にこまる訪問介護	19	26,247	10.27%	9.95%
5	かがやきケアサービス	17	27,873	9.19%	10.57%
6	東明訪問介護センター	11	13,132	5.95%	4.98%
7	ケアサポート凜	8	11,316	4.32%	4.29%
8	さくら・介護ステーションさぬき	6	7,260	3.24%	2.75%
9	ケアセンター憩	5	10,579	2.70%	4.01%
10	ヘルパーステーションヌーベル三木	5	8,686	2.70%	3.29%
11	訪問介護事業所 ひだまりステーション	4	6,820	2.16%	2.59%
12	訪問介護事業所 南	3	8,764	1.62%	3.32%
13	屋島やすらぎ	3	3,520	1.62%	1.33%
14	かがやきケアサービス	3	2,860	1.62%	1.08%
15	特別養護老人ホーム 香東園	2	3,989	1.08%	1.51%
16	さくら・介護ステーションミキ	2	3,080	1.08%	1.17%
17	訪問介護ファインケア	1	1,100	0.54%	0.42%
18	ヘルパーステーション みき	1	1,760	0.54%	0.67%
19	ヘルパーステーション ラベンダー	1	440	0.54%	0.17%
20	訪問介護ケアステーション高松	1	3,157	0.54%	1.20%
	合計	185	263,692	100.00%	100.00%

【提供サービス集計表（通所型サービス）：令和7年12月分】

No.	提供機関名	人数	単位数	人数割合	単位数割合
1	社協 福祉の里 元気デイサービスいきいき	58	100,276	19.27%	13.85%
2	さわやか荘デイサービスセンター	34	83,853	11.30%	11.58%
3	デイトレルームサンリバー	31	85,260	10.30%	11.77%
4	デイサービスセンター志度玉浦園	22	69,043	7.31%	9.53%
5	香東園デイサービスセンター	20	61,333	6.64%	8.47%
6	デイサービスセンターゆたか	20	51,189	6.64%	7.07%
7	デイサービスライムライト	19	54,327	6.31%	7.50%
8	ハーティウ行亀鶴 デイサービスセンター	17	43,958	5.65%	6.07%
9	学園通りデイトレセンター	16	33,301	5.32%	4.60%
10	さめき市社会福祉協議会 福祉の里	13	26,206	4.32%	3.62%
11	機能訓練型デイサービス鴨部の家	12	30,909	3.99%	4.27%
12	パレットハウスにしべり	9	14,945	2.99%	2.06%
13	デイサービスセンターあい	4	8,047	1.33%	1.11%
14	有情くらぶ	4	12,112	1.33%	1.67%
15	創心会リハビリ倶楽部高松中央	4	12,067	1.33%	1.67%
16	デイサービスゆかり	4	6,214	1.33%	0.86%
17	デイサービス ファインケア	2	2,616	0.66%	0.36%
18	屋島ガーデンクラブ	2	3,100	0.66%	0.43%
19	老人デイサービスセンターヌーベル三木	2	5,148	0.66%	0.71%
20	デイサービスセンター栗林公園	2	3,612	0.66%	0.50%
21	リハビリ高松デイサービスセンター	1	934	0.33%	0.13%
22	脳機能リハビリセンターかがわ	1	3,115	0.33%	0.43%
23	デイサービス ぷちとまと	1	3,129	0.33%	0.43%
24	デイサービス ふれあいの里	1	3,709	0.33%	0.51%
25	ヤング タ風	1	1,944	0.33%	0.27%
26	白山デイサービスセンター	1	3,792	0.33%	0.52%
合計		301	724,139	100.00%	100.00%

【提供サービス集計表（介護予防通所リハビリテーション）：令和7年12月分】

No.	提供機関名	人数	単位数	人数割合	単位数割合
1	華山ファミリークリニック	53	191,828	25.00%	25.55%
2	志度あきやまクリニック	32	103,456	15.09%	13.78%
3	米沢整形外科通所リハビリテーションセンター	30	115,059	14.15%	15.32%
4	介護老人保健施設悠々荘	21	80,092	9.91%	10.67%
5	介護老人保健施設ヌーベルさんがわ	19	68,820	8.96%	9.16%
6	介護老人保健施設ポタラの森	15	47,972	7.08%	6.39%
7	介護老人保健施設さわやか荘	14	48,488	6.60%	6.46%
8	医療法人社団 陶山医院 デイケア有情	7	23,548	3.30%	3.14%
9	かしむら病院デイケアセンター	7	26,172	3.30%	3.49%
10	渋谷整形外科医院通所リハビリテーション	4	9,328	1.89%	1.24%
11	香川医療生協みき診療所	3	8,756	1.42%	1.17%
12	医療法人社団 一真会デイケアまごころ	2	8,328	0.94%	1.11%
13	楓の森整形外科通所リハビリテーションセンター	2	6,216	0.94%	0.83%
14	指定通所リハビリテーション事業所さかもと	1	4,337	0.47%	0.58%
15	医療法人社団 讃陽堂 松原病院	1	4,164	0.47%	0.55%
16	セントラルパーククリニック通所リハビリテーションセンター	1	4,366	0.47%	0.58%
合計		212	750,930	100.00%	100.00%

【提供サービス集計表（介護予防福祉用具貸与）：令和7年12月分】

No.	提供機関名	人数	単位数	人数割合	単位数割合
1	株式会社 トーカイ 高松営業所	195	165,316	38.46%	41.84%
2	株式会社ヤエス	61	41,476	12.03%	10.50%
3	株式会社ケアサポート幸樹	45	30,645	8.88%	7.76%
4	株式会社 翼	27	17,223	5.33%	4.36%
5	四国医療サービス株式会社 高松営業所	27	17,136	5.33%	4.34%
6	株式会社イシカワ	25	19,700	4.93%	4.99%
7	福祉プラザ高松	25	22,171	4.93%	5.61%
8	株式会社日協堂医療器高松営業所	19	14,921	3.75%	3.78%
9	株式会社ヤマシタ高松営業所	16	13,175	3.16%	3.33%
10	いぶき	12	9,750	2.37%	2.47%
11	有限会社ゴト一商事	11	5,142	2.17%	1.30%
12	ダスキンヘルスレント高松ステーション	11	10,456	2.17%	2.65%
13	有限会社 ワイ・ケイ介護	8	6,210	1.58%	1.57%
14	介護ショップ源内	4	3,040	0.79%	0.77%
15	福祉用具貸与・販売事業所ココロココ	4	4,490	0.79%	1.14%
16	フランスベッド株式会社 高松営業所	3	1,848	0.59%	0.47%
17	ライフケアサポートアップル	3	1,450	0.59%	0.37%
18	ときわ福祉用具貸与事業所	2	1,410	0.39%	0.36%
19	ロハス/ジャパン	2	1,300	0.39%	0.33%
20	福祉用具ささえ	2	2,810	0.39%	0.71%
21	介護ショップほほえみ	1	300	0.20%	0.08%
22	有限会社スマイル	1	560	0.20%	0.14%
23	株式会社トリイ・ケンコー	1	1,900	0.20%	0.48%
24	福祉用具MOON	1	350	0.20%	0.09%
25	有限会社 大林メディカル	1	2,292	0.20%	0.58%
合計		507	395,071	100.00%	100.00%

### 3 一般介護予防事業

一般介護予防事業では、地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が主体的に実施されるような地域社会の構築を目指しています。そこで健康教育、健康相談等の取組を通じて介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自発的な予防活動に資する活動の育成・支援を行っています。

#### (1) 介護予防普及啓発事業

介護予防（生涯にわたって出来るだけ自立して暮らしていくこと、自分らしくいきいきと生きていくこと）に関する知識の普及・啓発を実施しています。

#### 【介護予防手帳・パンフレットの配布】

対象者	内容	人数	実施月
各利用者(介護予防教室利用者、要支援1・2認定者)	介護予防に関する知識や情報を普及啓発するためにパンフレットや、介護予防事業実施の記録等を記載する介護予防手帳を配布	252	随時

#### 【介護予防相談・教育】

対象者	内容	人数	実施月
長尾地区老人クラブ連合会	体力測定（体組成の測定・保健指導）	39	6月
友好翼の会	介護保険利用の流れ・サービスについて	8	7月
第13老人会（大川地区）	地域包括支援センター・介護保険制度・介護予防教室の紹介	22	9月
<small>きらめ</small> 輝きシニア75参加者 （国保・健康課健康教室）	地域包括支援センター・介護予防教室の紹介	14	10月
ながおいきいき福祉まつり	介護予防相談・介護相談	4	11月
長友会（寒川地区）	介護保険制度・介護保険サービスについて、認知症予防について	7	11月
友好翼の会	安心して暮らすために（介護保険利用の流れ・サービスについて）	47	12月
前山おしゃべりカフェ	介護保険利用の流れ・サービスについて	—	2月 予定

### 【介護予防教室】

市内在住の65歳以上の高齢者を対象として、介護予防教室「わくわくライフ」および介護予防運動教室「シニア世代向け運動教室」を実施しています。

### ＜わくわくライフ＞

令和6年度まで地域介護予防活動支援事業のひとつとして実施してきた「いきいき健康教室」の見直しを行い、拠点教室部分を介護予防普及啓発事業として、新たにリハビリテーションに関する専門職等が関与する教室を開催しています。予約不要で、介護予防に興味のある方は誰でも参加が可能です。

参加することで、介護予防の取組の大切さを再確認し、体操等を自宅や地域のサロン活動、介護予防サポーター活動等で継続して実践してもらうよう促しています。また、閉じこもりがちな方の社会交流の場にもなっています。

令和7年12月末現在

地区	延回数	延参加人数
津田	18	157
大川	18	384
志度	72	861
寒川	54	622
長尾	34	461
計	196	2,485

### ＜シニア世代向け運動教室＞

介護保険制度による通所・訪問系サービスを利用していない方向けに、高齢者の身体機能の維持・向上、認知症予防を目的とした、運動強度別、月2回の運動教室を3種類、5か所で開催しています。

(申込制、定員各35名＋介護予防サポーター) ※下の教室ほど運動強度が強い

教室名	開催場所	延登録者数 (サポーター除)	年度途中 終了者数	延参加者数 (内、サポーター)
ねこまん体操くらぶ	津田保健センター	64	2	586(58)
	椿の庄さんがわ			388(8)
げんき貯筋くらぶ	志度公民館	72	5	519(23)
	寒川農村環境改善センター			422(14)
筋運アップくらぶ	辛立文化センター	32	0	540(60)
			計	2,455(163)

## (2) 地域介護予防活動支援事業

地域において自主的な介護予防活動が広く実施されるよう、住民主体の通いの場活動支援事業やボランティアリーダー育成・支援を実施しました。現在、介護予防サポーターは 279 人で、地域における介護予防の推進に大きな役割を担っています。

### 【住民主体の通いの場活動支援事業（いきいき出前教室）】

実施月	対象者	内容
随時	・地域における高齢者のグループ ・各種団体・ボランティア団体	認知症予防、転倒予防のための講義と実技による体の体操や脳活性化のレクリエーション、口腔体操等を行う。

令和7年12月末現在

地区	延回数	延参加人数
津田	3	74
大川	5	187
志度	22	271
寒川	4	60
長尾	18	173
その他	2	11
計	54	776

住民主体による介護予防活動が継続出来るよう、住民が主体となって運営する団体（自治会、サロン等）へ専門職等を派遣し、健康教室を開催することで介護予防に資する活動を支援しています。

令和7年度からリハビリテーション専門職等の派遣も開始し、幅広い団体に利用してもらうことを狙いに、1団体あたりの回数制限を設けています。

### 【介護予防ボランティアリーダー育成事業】

#### ① 介護予防サポーター養成講座の実施

実施月	対象者	内容	申込人数
7月～1月 7回コース	さぬき市在住で、介護予防に関心があり、取組をしていただける方	介護予防に関するボランティア等の人材を育成するための研修	23

#### ② 介護予防サポーター研修会の実施

＜介護予防サポーター全体を対象とした研修会＞

研修とともに、全体的な活動の確認や各グループの情報交換を行っています。

実施月	内容	延参加人数
7月～1月 7回コース	介護予防に関する知識を高め活動に活用するための研修 (介護予防サポーター養成講座を再研修とする)	21 (12月まで)

実施月	主な内容	延参加人数
4月	・介護予防サポーターの目指すところを考える (介護予防サポーターの木を作成し、メッセージを募集)	9
6月～7月	・スマートフォン活用講座(全3回)	30
8月～10月	・事前学習(若年性認知症支援コーディネーターによる講義) ・交流事業(育育広場視察)	33
11月	・コーヒーミーティング (交流事業の振り返り、情報交換、サポーター同士の交流)	7

<介護予防サポーター 各地区の研修会(抜粋)>

実施月 (地区名)	内容	参加人数
4月 (津田)	歌って若返ろう 講師：林氏	11
5月 (長尾)	フレイル予防の体操をしよう 講師：高松協同病院 理学療法士	16
5月 (志度)	笑いで元気に！「笑いヨガ」を体験しよう 講師：内柴氏	16
7月 (長尾)	食事からのフレイル予防 講師：高松協同病院 管理栄養士	11
9月 (志度)	元気を保つ栄養のお話 講師：高松協同病院 管理栄養士	10
9月 (大川)	みんなで楽しく！マジックショー 講師：アマチュアマジシャン 榮吉氏	24
10月 (津田)	正しい薬の飲み方を知ろう 講師：まつむら薬局 薬剤師	11
11月 (志度)	サポーターと一緒に楽しもう！(折り紙) 講師：介護予防サポーター	14
12月 (長尾)	サポーターと一緒に楽しもう！(製作) 講師：介護予防サポーター	23

### ③ 介護予防サポーターによる自主的な取組

#### <定例会の実施>

毎月又は隔月にグループごとに集まり、介護予防サポーターの活動内容等について話し合ったり、介護予防レク等の練習をしたりする機会としています。

#### <出前講座の実施>

自治会の老人クラブや婦人会、サロン等からの依頼を受け、介護予防サポーターが会場に出向き、サポーター自身が学んだ介護予防に関する内容（体操、認知症予防の話・レクリエーション、口腔機能向上のための話や体操等）の普及・啓発をしています。

#### <地域活動“憩いの場活動”の実施>

介護予防サポーターが主体となり、自分たちで運営する通いの場（愛称：憩いの場）を開催し、参加者と一緒に介護予防を通して楽しい時間を過ごすことで、社会交流や仲間づくりの場となっています。

	実施ヶ所
志度グループ	1ヶ所で隔月実施
長尾グループ	2ヶ所で隔月実施

#### <お話ボランティア活動>

外出や交流の機会が少ない地域で孤立しがちな高齢者の自宅を訪問し、地域の方で見守りながら、健康を維持し、住み慣れた町で生活が続けられるよう支援しています。津田グループが活動を行っています。

#### <啓発活動>

介護予防サポーターの活動について、市民に知ってもらうことで介護予防の取組の強化と仲間づくりを目指し、地域のイベント等で活動PRや介護予防の啓発をしています。

#### ④ 介護予防サポーターの活動状況（グループ別）

##### ＜津田グループ＞ 登録 44 名



○偶数月に定例会を開催 ○お話ボランティアの実施

##### ＜大川グループ＞ 登録 52 名



○年 1 回お楽しみ会を開催

##### ＜志度グループ＞ 登録 53 名



○毎月定例会を開催 ○地域活動“憩いの場”1会場

##### ＜長尾グループ＞ 登録 67 名



○毎月定例会を開催 ○地域活動“憩いの場”2会場

志度東地区は登録者 38 名、寒川地区は登録者 25 名だが、活動休止中。

○広報、音声告知放送、文字放送において介護予防サポーター活動紹介・憩いの場活動日程を周知

### (3) 地域リハビリテーション活動支援事業

大川地区地域リハビリテーション支援センターと連携し、地域住民の介護予防を担う人材や介護サービス事業者等の職員を対象としたリハビリテーションに係る講習を実施する等地域リハビリテーションを担う人材の育成支援を目的としています。

#### 【開催状況】

地域リハビリテーション協議会	1回（集合・オンライン会議）
事業者等への講習	オンライン配信による地域リハビリテーション講習 開催回数：4回 内容： ・ 7月「日常生活動作の支援」 講師 作業療法士 ・ 9月「効率的な介助方法について～トランスファーを中心に～」 講師 理学療法士 ・ 12月「歯磨きの重要性について」 講師 歯科衛生士 ・ 2月（予定）「嚥下について」 講師 言語聴覚士 申込数：14事業者  対面による合同研修会 開催回数：1回 内容：10月「歩くを考える」 講師 理学療法士

#### 4 総合相談支援業務及び権利擁護業務

総合相談支援業務では、高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行っています。

権利擁護業務では、困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のため必要な支援を行っています。

##### (1) 総合相談支援業務

【実施状況】

項目	実施内容
地域におけるネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別事例、各種会議等を通して、介護サービス事業者、医療機関、民生委員、ボランティア等、関係者との連携を図り、顔の見える関係づくりに継続して努めている。</li> <li>・広報誌への掲載、PRカードやチラシの配布、各種地域活動への参加等を通して、地域包括支援センターについて周知している。</li> </ul>
実態把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で活用できる社会資源をファイルに整理し、相談に活用している。</li> <li>・課題を抱えている高齢者や家族について、民生委員や住民などの地域の人からの情報を受け、必要な支援を行っている。</li> </ul>
総合相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談を受け、的確な状況把握等を行い、専門的・継続的な支援、緊急対応の必要性を判断している。</li> <li>・相談内容に応じたサービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介及び連携を図っている。</li> </ul>

##### (2) 権利擁護業務

【実施状況】

項目	実施内容
成年後見制度の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度の利用が必要と思われる事例に対して、制度の説明を行い、申立て手続きにあたり関係機関の紹介や書類作成の助言を行っている。また、日常生活自立支援事業の利用についても検討し、社会福祉協議会と連携を図っている。</li> <li>・今年度は、成年後見制度市長申立てを2件行っている。</li> <li>・市民後見人候補者が、今後市民後見人として活動できるよう支援体制を構築している。</li> </ul>
高齢者虐待への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待の事例を把握した場合は、高齢者虐待防止法に基づき対応している。警察、医療機関、東讚保健福祉事務所等と連携を図っている。</li> <li>・地域住民や関係機関を対象に、相談窓口の周知、虐待の早期発見・対応を目的としたチラシやポケットティッシュを配布している。また、図書館において高齢者虐待防止・認知症に関する内容の企画展示を行っている。</li> <li>・権利擁護推進ネットワーク会議を年2回開催し、成年後見制度利用促進に関わる事項も含めて関係機関との連携を図っている。</li> </ul>

困難事例への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理職を含め専門職間で連携し、地域包括支援センター全体で支援について検討し、必要な支援を行っている。</li> <li>・関係機関との情報共有や支援内容の検討を密に行っている。</li> <li>・経済的な困窮や家族の病気・障害などに対応するため、市の他課や社会福祉協議会など幅広い分野の機関と連携し、家庭全体への支援を行っている。</li> </ul>
消費者被害の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者センター等からの情報を地域包括支援センター内で共有している。</li> <li>・香川県警察作成の詐欺被害防止のチラシを配布した。</li> </ul>

## ① 総合相談および権利擁護相談状況

月	総合相談						権利擁護										総合相談及び権利擁護の相談のうち、認知症に関する相談件数	
	関係機関等からの相談		本人・家族からの相談		小計		高齢者虐待に関する相談		成年後見制度に関する相談		日常生活自立支援事業に関する相談		消費者被害相談		小計			
	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数
4月	42	31	111	88	153	119	1	1	10	6	0	0	0	0	11	7	0	28
5月	51	38	115	85	166	123	1	1	8	7	0	0	0	0	9	8	0	32
6月	73	39	136	98	209	137	0	0	11	5	0	0	0	0	11	5	0	40
7月	74	49	131	86	205	135	1	1	3	3	4	2	0	0	8	6	0	29
8月	47	37	90	82	137	119	0	0	5	5	2	2	0	0	7	7	0	21
9月	63	51	104	79	167	130	9	3	7	4	1	1	3	1	20	9	1	25
10月	81	55	124	92	205	147	11	3	1	1	0	0	0	0	12	4	0	41
11月	56	43	103	70	159	113	3	2	6	3	0	0	0	0	9	5	0	26
12月	73	40	143	93	216	133	11	5	3	3	0	0	0	0	14	8	0	47
年計	560	383	1,057	773	1,617	1,156	37	16	54	37	7	5	3	1	101	59	1	289
参考：R6年計	585	443	1,339	1,030	1,924	1,473	83	35	53	37	7	6	0	0	143	78	3	279

※権利擁護のうち日常生活自立支援事業は、旧地域福祉権利擁護事業をいいます。

※「計」の「実数」は、毎月分の集計のため実際の実人数より多くなっています。

## ② さぬき市権利擁護推進ネットワーク会議

### 【開催状況】

開催日	令和7年7月24日
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年度権利擁護推進における相談・活動報告について</li> <li>・ 令和7年度権利擁護推進における相談・活動状況について</li> <li>・ 事例紹介</li> </ul>
参加人数	委員15名      事務局6名      傍聴人0名
開催日	令和8年1月22日（予定）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和7年度権利擁護推進における相談・活動状況について</li> <li>・ 令和8年度権利擁護推進における活動計画（案）について</li> <li>・ 事例紹介</li> </ul>

## ③ 権利擁護個別ケース会議

開催回数・・・3回      対象者数・・・3名

## ④ 高齢者虐待防止啓発活動

### 【実施状況】

内容	配布場所	配布数
高齢者虐待防止に関するチラシ	図書館・施設・活動団体他	159枚
高齢者虐待防止啓発ポケットティッシュ	市内図書館	30個
図書館での企画展示	<p>高齢者虐待と認知症の内容について展示</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>志度図書館</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>寒川図書館</p> </div> </div>	

## ⑤ 消費者被害防止啓発活動

内容	配布場所	配布数
消費者被害防止に関するチラシ	介護予防教室・憩いの場・地域行事など	100枚

## ⑥ 中核機関の運営

中核機関は、様々なケースに対応できる法律・福祉等の専門知識や、地域の専門職等から円滑に協力を得る手法を蓄積し、地域における連携・対応強化を推進し、地域連携ネットワークのコーディネートを担います。本人の財産や権利を守る成年後見の新たな担い手として一般市民の中から成年後見制度に関する一定の知識・態度を身に付けた方を市民後見人として養成します。

項目	内容
広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中核機関設置について、市ホームページへ掲載</li> <li>・成年後見制度の普及啓発として、東かがわ市と合同で「地域で築く安心 市民後見人から学ぶ成年後見制度」を開催した。講義は、八尾市の市民後見人2名から活動紹介があった。</li> <li>・市内金融機関8か所に、成年後見制度に関する啓発チラシを配布した。</li> </ul>
相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度に関する相談を受け、ニーズの精査を行い、支援体制について各関係機関や専門職団体につなぐ等連携しながら対応、調整を図った。</li> <li>・地域包括支援センター、障害福祉課、市社会福祉協議会にて相談対応を行い、当センターで情報を集約した。 相談対応件数（令和7年4月～12月）：地域包括支援センター 54件 障害福祉課 2件 社会福祉協議会 37件</li> <li>・月1回、地域包括支援センター、障害福祉課、社会福祉協議会で連絡会を開催し、相談内容の共有を行った。</li> <li>・成年後見制度市長申立てを2件行った（地域包括支援センター）</li> </ul>
利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さぬき市市民後見推進事業検討委員会の開催 令和7年12月に開催し、市民後見人養成研修修了者の名簿登録について協議を行った。</li> <li>・市民後見人養成研修の開催 東かがわ市、三木町と合同で研修会を実施した。さぬき市からは6名が受講し、4名が市民後見人の名簿登録を行った。</li> <li>・市民後見人養成研修修了者の活動支援 平成29年度養成研修修了者及び令和3年度養成研修修了者に対して、東かがわ市と合同でスキルアップ研修を実施。依存症に関する研修会、意思決定サポーター養成講座等を開催した。</li> </ul>
後見人支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親族後見人及び市民後見人等の日常的な相談に応じるとともに、専門的な知見が必要な場合は、法律・福祉の専門職の協力を得ながら、親族及び市民後見人等が後見活動を円滑に行えるよう支援を行った。</li> </ul>

※ 一部、さぬき市社会福祉協議会へ委託

## 5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携、在宅と施設の連携など、地域において多職種相互の協働・連携等により、個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していきます。

また、地域における協働・連携の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行うことを目的に実施しています。

### (1) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

#### 【実施状況】

項目	内容
関係機関との連携づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 個別事例を通じた密接な連携</li><li>・ 介護支援専門員等連絡会で介護サービス担当者（訪問・通所）も対象とした研修会を開催し、連携づくりを支援</li><li>・ 地域密着型サービス（グループホーム・小規模多機能型居宅介護等）の運営推進会議に参加</li><li>・ 大川圏域地域自立支援協議会への参加</li><li>・ 瀬戸・高松広域定住自立圏徘徊高齢者保護ネットワークに加入し、構成市町との連携を図る。</li></ul>
医療機関との連携体制づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 主治医と介護支援専門員の連絡方法一覧表を作成し、周知</li><li>・ 個別事例を通じた連携</li><li>・ 在宅医療・介護連携推進事業において大川地区医師会をはじめ医療関係者と介護事業所などの関係者の連携</li></ul>
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 個別事例を通しての連携や情報共有</li><li>・ 介護支援専門員等連絡会での情報提供支援</li></ul>

## (2) 介護支援専門員に対する個別支援

### 【実施状況】

項目	内容
相談窓口	・ 相談窓口として周知し、随時、電話・来所等での相談対応
支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	・ 介護支援専門員と同行訪問、担当者会議開催支援、関係機関との連絡調整等の支援
個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	・ 随時、電話・来所等での相談対応（担当者会議開催支援）
質の向上のための研修	・ ケアマネジメントリーダーの活動を支援し、介護支援専門員等連絡会の開催 ・ 主任介護支援専門員に特化した連絡勉強会の開催
ケアプラン作成指導を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの指導	・ 随時、電話・来所等での相談に対応し、個別指導を実施 ・ 介護予防マネジメントのマニュアル更新、周知
介護支援専門員同士のネットワークの構築	・ 介護支援専門員連絡方法一覧表（さぬき市・東かがわ市）の作成・周知 ・ ケアマネジメントリーダーの活動を支援し、介護支援専門員等連絡会の開催
介護支援専門員に対する情報支援	・ 電話や文章、連絡会で研修会等の情報提供
ケアプランの趣旨に基づいたサービスが提供されるよう、居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	・ 介護サービス事業所（訪問・通所）に、利用者の自立支援への理解促進と介護支援専門員との連携作りを目的とした連絡会の案内 ・ 介護サービス事業所に地域リハビリテーション協議会講師派遣事業を案内

### (3) ケアマネジメントリーダー等連絡会及び介護支援専門員等連絡会

#### ① ケアマネジメントリーダー等連絡会

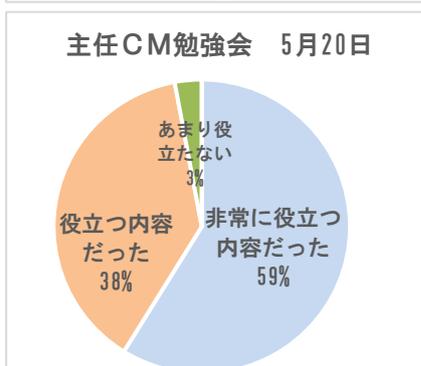
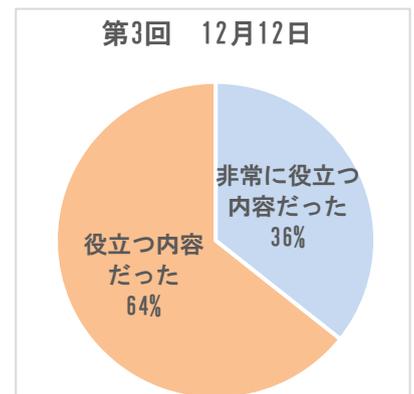
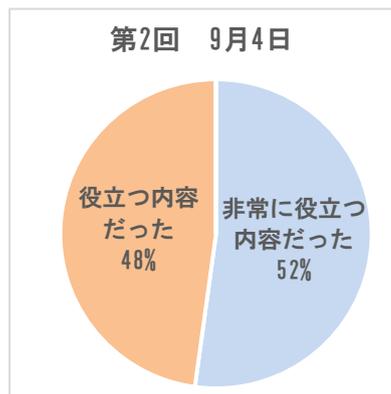
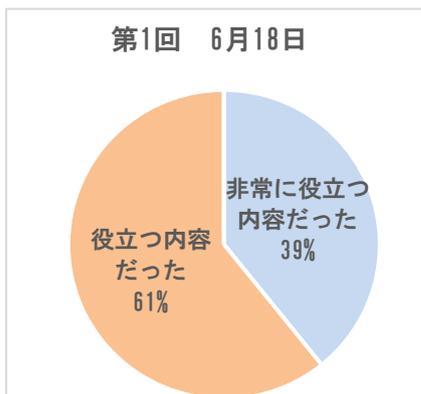
	実施日	内容	対象者	参加人数
1	4月15日	協議 主任介護支援専門員連絡勉強会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会4グループ	4
2	4月15日	協議 第1回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会2グループ	9
3	4月24日	協議 第1回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会2グループ、講師	12
4	4月25日	協議 第1回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会2グループ、講師	7
5	4月30日	協議 第1回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会2グループ	4
6	5月13日	協議 主任介護支援専門員連絡勉強会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会4グループ	6
7	5月20日	協議 第1回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会2グループ	9
8	5月20日	協議 第3回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会3グループ	7
9	6月18日	協議 第2回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会1グループ	6
10	6月18日	協議 第3回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会3グループ、講師	10
11	9月4日	協議 第3回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会3グループ	6
12	10月10日	協議（事前アンケート） 第3回 介護支援専門員等連絡会について	ケアマネジメントリーダー等 連絡会3グループ、講師	12
			参加者 合計	92
			参考 R6	65

#### ② 介護支援専門員等連絡会等

	実施日	内容	対象者	参加人数
1	5月20日	主任介護支援専門員連絡勉強会（リーダー4G） ○講演 『リフレクティング対話法を体験する』〈実践編〉 ～クライアント体験を通して支援者（ケア）のあり 方に気づく～ 講師：四国学院大学名誉教授 島影 俊英 氏 ○演習、質疑応答 ○事務連絡	市内の主任介護支援 専門員等	36

2	6月18日	<p>第1回 介護支援専門員等連絡会（リーダー2G）</p> <p>○講演 『平时にケアマネジャーとして行えることは何だろう』 講師：さぬき市危機管理課・福祉総務課 東讃保健福祉事務所</p> <p>○演習、質疑応答 ○事務連絡</p>	<p>居宅介護支援事業所 小規模多機能型居宅 介護施設の介護支援 専門員 地域包括支援センタ ー職員</p>	70
3	9月4日	<p>第2回 介護支援専門員等連絡会（リーダー1G）</p> <p>○講演 『災害発生時を想定した机上訓練』～ケアマネとして何をする？～ 講師：香川県災害派遣福祉チーム(DMAT)研修ワー キングリーダー 近江 照博 氏</p> <p>○演習、質疑応答 ○事務連絡</p>	<p>居宅介護支援事業所 小規模多機能型居宅 介護施設の介護支援 専門員 地域包括支援センタ ー職員</p>	51
4	12月12日	<p>第3回 介護支援専門員等連絡会（リーダー3G）</p> <p>○講演 『地域密着型サービスについての理解を深め、医療・ 介護のニーズが高い方が自宅で生活するためのケ アマネジメントを考える』 講師：さぬき市長寿介護課 石本 氏 タイガーケアさぬき 麓 氏 ヌーベルかんざき 小西 氏 小規模多機能施設順 蓮井 氏</p> <p>○事前アンケート実施 ○事務連絡</p>	<p>居宅介護支援事業所 小規模多機能型居宅 介護施設の介護支援 専門員 地域包括支援センタ ー職員</p>	61
参加者 合計				218
参考 R6				176

③ 介護支援専門員等連絡会等 参加者アンケート結果  
・業務に役立つ内容でしたか



#### (4) 包括的・継続的ケアマネジメント月別件数

	ケアマネジャーからの相談		地域ケア会議の回数						関係機関との連絡会等の回数	
			個別会議				個別会議以外			
			(支援困難事例)		(自立支援型)					
	件数	実人数	主催	参加	主催	参加	主催	参加	主催	参加
4月	21	21	0	0	0	0	0	0	2	2
5月	23	23	0	0	0	0	1	1	3	4
6月	24	24	0	0	0	0	0	0	2	0
7月	33	25	0	0	1	2	0	0	1	0
8月	41	33	0	0	0	0	1	1	1	2
9月	38	37	0	0	1	2	0	0	1	6
10月	41	34	0	0	0	0	1	1	0	1
11月	27	23	0	0	1	2	0	0	0	0
12月	20	18	0	0	0	0	1	1	1	0
計	268	238	0	0	3	6	4	4	11	15
参考 R6	226	207	0	0	3	6	4	4	12	7

※個別会議以外…地域ケア推進会議(実務者の会及び運営協議会)

#### (5) 地域ケア会議

個別事例の検討を通じた多職種協働によるケアマネジメント支援を行うとともに、地域課題の解決に向けて、必要な資源の検討やネットワークの強化を支援し、地域包括ケアの推進を図っています。

##### ①【地域ケア個別会議（支援困難事例）】

・対象事例無し

## ②【地域ケア個別会議（自立支援型）】

	実施日	目的	内容	参加者
1	7月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別事例の課題の検討により、高齢者等の自立を支援する。</li> <li>・多職種からの専門的な助言を得る。</li> </ul>	2事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括</li> <li>・志度玉浦園</li> </ul>	理学療法士、作業療法士、管理栄養士、薬剤師、歯科衛生士、生活支援コーディネーター、主任介護支援専門員、地域包括支援センター
2	9月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防、自立支援の視点を強化する。</li> <li>・介護予防のためのケアプラン作成・ケアマネジメント力・知識を習得する。</li> </ul>	2事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括</li> <li>・社会福祉協議会</li> </ul>	
3	11月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討過程で把握した個々の課題から地域課題として取り上げる。</li> </ul>	2事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括</li> <li>・ヌーベルさんがわ</li> </ul>	
4	2月18日 (予定)	対象者：要支援、要介護	2事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括</li> <li>・ポタラの森</li> </ul>	

※記録を編集し、年度ごとに事例集としてまとめる予定。

## ③【地域ケア推進会議（実務者の会）】

	実施日	目的	内容	参加者
1	5月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメント支援等を通して感じている課題について共有し、解決するためにどのような施策が必要か検討する。</li> <li>・地域ケア個別会議（自立支援型）の助言者として出席してもらう。</li> <li>・関係する地域や団体との連携について検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換を通して課題を見つける</li> <li>・市独自の介護予防ケアマネジメントマニュアル作成にあたる助言</li> <li>・地域ケア会議の反省会と事例集の助言含む例)</li> <li>・介護予防マネジメント</li> <li>・保険外サービス</li> <li>・困難事例</li> <li>・ケアマネ連絡会</li> <li>・研修における課題</li> <li>・ケアマネ支援など</li> </ul>	市内主任介護支援専門員4名、地域包括支援センター職員
2	8月13日			
3	10月15日			
4	12月17日			
5	3月12日 (予定)			

※主任介護支援専門員同士が本音を言い合える会にして、色々な発言をしてもらう事で実践現場の課題を共有する。

## 6 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するため、医療機関と介護事業所等の関係者との連携を推進します。事業内容の一部は、大川地区医師会に委託して取組を行っています。

### ①現状分析・課題抽出・施策立案

ア	地域の医療・介護の資源の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の公開情報（医療情報ネット（ナビイ）、介護サービス情報公表システム）を市ホームページに掲載</li> <li>介護サービス事業所等にアンケート調査（事業所概要）を実施、「介護事業所等一覧」を作成、公表</li> <li>インフォーマルサービス等社会資源情報について、生活支援体制整備事業（社協）と協働して「地域資源マップ」を作成、公表</li> </ul>
イ	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>「在宅医療・介護連携推進協議会」の開催（6月23日）</li> <li>「研修部会」の開催（5月29日）</li> <li>さぬき市・東かがわ市・医師会3者打合せ（5月13日・10月30日）</li> <li>「急変時の対応」場面について、協議会にて、課題の抽出・共有、対応策の検討</li> <li>人生会議（ACP）の普及啓発について、内容・方法等の検討</li> </ul>
ウ	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>「急変時の対応」場面について、協議会を通じた、多職種、関係機関の役割・課題等の共有、切れ目のない提供体制の推進支援</li> <li>さぬき市・東かがわ市合同連絡会（病院）の開催（予定）</li> <li>地域ケア推進会議（実務者の会等）の開催</li> <li>生活支援等サービスの提供体制整備の推進（社協委託）</li> <li>認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員による支援</li> </ul>

### ②対応策の実施

オ	在宅医療・介護連携に関する相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療介護連携支援センターの相談員による相談支援</li> <li>地域包括支援センター及び在宅介護支援センターによる相談支援</li> </ul>
キ	地域住民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療・介護普及啓発講演会の開催（8月31日）</li> <li>講演会や介護支援専門員、相談支援を通じた、看取り、人生会議（ACP）に関する普及啓発、終活支援ノートの配布</li> <li>「もしものときの安心シート」の活用及び情報の更新について、市広報誌・ホームページより周知</li> </ul>
エ	医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療介護連携支援センターホームページに情報掲載</li> <li>「主治医と介護支援専門員の連絡方法一覧表」及び「介護支援専門員連絡方法一覧」の作成・配布（毎年更新）</li> </ul>
カ	医療・介護関係者の研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療・介護関係者の研修会（人生会議サポーター養成講座）の開催（10月20日、11月14日）</li> <li>地域ケア個別会議（自立支援型）の開催</li> </ul>

（表中の下線の内容については、他の地域支援事業に基づく事業）

(1) 地域の医療・介護の資源の把握（事業項目：ア）

「介護事業所等一覧」、「地域資源マップ」の更新作成を行いました。関係機関と連携し、地域の社会資源の把握に努めています。

(2) 在宅医療・介護連携推進協議会（事業項目：イ）

在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討を目的に、地域の医療・介護関係者で構成する「さぬき市在宅医療・介護連携推進協議会」、「研修部会」を開催しました。地域課題に応じた対応策の検討・実施に努めています。

開催日	内 容
6月23日	令和6年度事業報告、7年度事業計画について ※「急変時の対応」場面について
2月16日 (予定)	令和7年度事業報告、8年度事業計画について

(3) 在宅医療・介護連携に関する相談窓口（事業項目：オ）

大川地区医師会館内に、在宅医療・介護連携を支援する相談窓口として「大川地区医師会 在宅医療介護連携支援センター」を設置、相談員を1名配置しています。

(4) 地域住民への普及啓発（事業項目：キ）

○ 地域住民を対象に、在宅医療・介護普及啓発講演会を開催しました。

日 時：8月31日（日）13：20～15：40

場 所：東かがわ市交流プラザ

参加人数：129人

内 容：

1) 講演「住み慣れた場所で、自分らしく生きる」～訪問看護の経験から～

講師 訪問看護ステーション絆

看護小規模多機能型居宅介護 ナースホーム絆

所長 山下 由奈 氏

2) 映画上映「ピア ～まちをつなぐもの～」

○ 人生会議（ACP・終末期における意思決定支援）の普及啓発を目的に、「終活支援ノート」を作成し、周知・配布を行いました。出前講座は、健康教育に併せて実施しました。

出前講座実施状況

実施回数	1回
参加人数	47人

終活支援ノート配布状況

市民等	290部
関係者	162部

※配布先：市窓口、居宅・介護サービス事業所、在宅介護支援センター、医療機関等

(5) 医療・介護関係者の情報共有の支援（事業項目：エ）

医療、介護関係者の情報共有の支援として、在宅医療介護連携支援センターホームページを活用し、支援センターの活動状況や大川地区の在宅医療、介護事業所に関する情報等を掲載しています。

(6) 医療・介護関係者の研修（事業項目：カ）

医療・介護関係者を対象に、研修会を開催しました。

【第1回】

1) 人生会議サポーター（ACP）養成講座

日 時：①10月20日（月）②11月14日（金）③1月19日（月）（予定）  
13：30～15：30

場 所：寒川庁舎

講 師：香川県立保健医療大学 副学長 片山 陽子 氏

内 容：

- ① 人生会議（ACP）サポート 基礎編①  
～基礎学習と「レッツトーク・カード」を活用した価値観、ワークの体験など～ 参加人数：42人
- ② 人生会議（ACP）サポート 基礎編②  
～サポートのタイミングや方法など～ 参加人数：42人
- ③ 人生会議（ACP）サポート 実践編  
～事例から学びを深めよう～

【第2回】看護協会共催

日 時：令和8年3月1日（日）午前（予定）

場 所：さぬき市民病院

内 容：多職種交流会・インフォーマルサービスに関すること（仮）

## 7 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らせるよう、住民同士が主体となって地域の困りごとの解決に向けて話し合い、地域全体で高齢者を支える体制づくりを推進する事業で、さぬき市社会福祉協議会に委託しています。

ボランティア等の生活支援の担い手の養成や、地域資源の開発及びそのネットワーク化などを行う「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を配置するほか、定期的な情報共有・連携強化の場として「協議体」を設置し、住民同士の助け合いを基本とした生活支援サービスの創出を推進しています。

### <第1層協議体> …さぬき市全体の代表者会

実施日	内 容
7月15日	・令和6年度事業報告 ・令和7年度事業計画案報告
12月23日	・令和7年度事業進捗状況報告 ・地域の担い手養成研修会の実施報告及び今後の実施予定について ・育苗広場（綾川町）視察研修の実施報告
3月18日 （予定）	未定

### <第2層協議体> …各地区の住民主体の協議会

地区	内 容	
津田地区	地域の担い手養成研修会を開催し、地域での機運が高まった次年度は年3回（現行年1回）協議会を実施し、また新たに北山地域でも話し合いの場を設定すること予定している	
大川地区	第3層協議体を増やせるよう、既存グループ等へのアプローチや視察研修を実施し、サービスの創出に取り組んでいる	
志度地区	志度	取り組んできた防災ジオラマが完成した
	鴨庄	【第2層協議体なし】発足に向けいきいきネットで協議予定
	小田	取り組んできた小田資源マップが完成した
	鴨部	地区内で協議体の周知を行った
	末	災害に対する危機意識向上のため、防災講習会を実施した また、アンケートによるニーズ調査を実施予定である
寒川地区	石田	取り組んできた「ふれあいサロン虎の巻」が完成し、それを活用してふれあいサロンが新たに2か所創出された
	神前	8月からおでかけサポート事業が開始した 香東園の支援を受け、月2回買い物支援を実施している
長尾地区	長尾	4月発足。地域の担い手養成研修を実施するなど、サービスの創出に向け取り組みを開始した。
	造田	【第2層協議体なし】発足に向け既存団体との協議を検討中
	前山	【第2層協議体なし】集落支援員を中心に、憩いの場を12月から開催し、協議体発足に向け取り組んでいる
	多和	【第2層協議体なし】発足に向け既存団体との協議を検討中

## 8 認知症総合支援事業

### (1) 認知症初期集中支援推進事業

「認知症初期集中支援チーム」を地域包括支援センターに設置し、認知症に係る専門的な知識・技能を有する医師の指導の下、複数の専門職が認知症の疑われる人や認知症の人及びその家族に対して、初期の支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行います。また、関係機関との連携を意識し、情報が共有できる仕組みを確保します。

#### ①【対象者】

原則として、40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で次のa、bのいずれかの基準に該当する者

- a 医療サービス、介護サービスを受けていない者、または中断している者
- b 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している者

#### ②【事業の実施内容】

- ・ 支援チームに関する普及啓発
- ・ 認知症初期集中支援の実施
  - ア 訪問支援対象者の把握
  - イ 情報収集及び観察・評価
  - ウ 初回訪問時の支援
  - エ 専門医を含めたチーム員会議の開催
  - オ 初期集中支援の実施（最長で6か月）
  - カ 引き続き後のモニタリング
  - キ 支援実施中の情報の共有相談の受付

#### ③【支援の実施状況】

訪問実人数(人)	1
訪問延べ件数(回)	1
専門医を含めたチーム員会議件数(回)	0

## (2) 認知症地域支援・ケア向上事業

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の間の連携を図るための支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う認知症地域支援推進員を配置（包括職員が兼務）し、医療・介護等の連携強化等により、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図ることを目的として実施しています。

### ① 個別相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	R6
件数	12	13	17	19	6	14	13	5	11	110	106
実人数	8	6	7	8	3	5	10	5	7	59	72

### ② 普及・啓発活動

内容	実施時期	内容・場所 等
アルツハイマー記念 講演会 in2025 年香川	9月21日	内容：「今、私たちから伝えたいこと —出会いを大切に—」 対象者：一般市民 参加者67名
図書館での企画展示	9月	認知症に関する啓発展示を行う 志度図書館・寒川図書館
認知症カフェ事業	月1回 (9月中止)	認知症の予防のために定期的な社会参加を 促す活動「ミュージックヒーリング」を開催 辛立文化センター 累計354名参加
交流カフェ in 東讃 (若年性認知症カフェ)  (香川県若年性認知症支援コーディネーター事業と共同開催)	12月13日	内容：若年性認知症家族の講話 にじいろカルテット演奏会 会場：志度公民館 参加者数：30名

## 9 任意事業

介護保険事業の運営安定化を図るとともに、地域の実情に応じた支援を行うことを目的として実施しています。

### (1) 介護給付等費用適正化事業：ケアプランの点検

居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対して、居宅サービス計画等の書類に基づきヒアリングを行い、ケアプラン点検を行っています。(外部委託)

#### 【実施状況】

個別ヒアリング指導		実施対象事業所数
実施日	第1回(ヒアリング) 8月27日、同28日	4事業所・13名 (ケアプラン数24件)
	第2回(フォローアップ) 10月22日	

※1事業所当たり2回実施。

### (2) 家族介護支援事業

#### ① 介護教室の開催(在宅介護支援センターへの委託)

要介護被保険者の状態の維持・改善を目的とした、適切な介護知識・技術の習得や、外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催しています。(市内5在宅介護支援センターに委託)

#### 【実施状況】

施設名	実施日	参加人数	内容
さわやか荘 在宅介護 支援センター	11月5日	12名	○ウン知育教室 講師：香川ヤクルト販売株式会社 管理栄養士 構口靖子氏
さざんか荘 老人介護 支援センター	6月19日	17名	○歌って体を動かそう 講師：林真弓氏
	10月2日	18名	○お薬の正しい使い方を学びましょう 講師：ひだまり調剤薬局 薬剤師 細川篤志氏
志度玉浦園 老人介護 支援センター	3月11日 (予定)	—	○オムツのプロから学ぶ安心のケア講座 講師：ユニ・チャーム(株) 排泄ケアコーディネーター 中村みゆき氏
さぬき市 社会福祉協議会	1月15日 (予定)	28名	○タオルでスッキリ！肩こり・腰痛予防体操 ～無理なくできる！おうちでも続けられる健康 づくり～ 講師：健康運動指導士 長町真衣氏
香東園 老人介護 支援センター	5月15日	9名	○介護疲れをなくそう！ ～お灸とツボ押し体験を通して～ 講師：同施設 鍼灸師 山津崇氏
	7月17日	10名	○高齢者と住宅改修 講師：㈱トーカイ 高松営業所 片山敬之氏 ○熱中症について 講師：同施設 施設長 三浦誠子氏
	10月16日	10名	○認知症予防体操～コグニサイズ～ 講師：華山ファミリークリニック通所リハビリ テーション 作業療法士 コッヘイア史子氏
	3月19日 (予定)	—	○おむつ教室 講師：同施設 介護福祉士 木下弘貴氏

## ② 家族介護継続支援事業：介護用品支給事業

家族の経済的負担の軽減を目的として、要介護（支援）被保険者を現に介護する者に対する、介護用品（紙おむつ）の支給を行っています。

### 【支援状況】

令和6年度支給延べ件数	令和7年度支給延べ件数
410件	303件

## （3）その他の事業

### ① 成年後見制度利用支援事業

成年後見制度利用支援のため、市長による審判請求、審判請求に要する費用の助成、後見人等の報酬に係る費用の助成を行っています。

### 【支援状況】

令和6年度利用件数	令和7年度利用件数
4件	4件

### ② 住宅改修支援事業

住宅改修の活用支援のため、住宅改修を希望する要介護（支援）被保険者で、居宅介護（介護予防）支援の提供を受けていない者に対する住宅改修費の支給申請に必要な書類を作成した者に対して助成を行っています。

### 【支援状況】

令和6年度利用件数	令和7年度利用件数
5件	1件

### ③ 認知症サポーター等養成事業

地域における認知症高齢者の見守り体制の構築を目的とした認知症に関する広報、啓発活動、知識のあるボランティア等による見守り活動を行っています。

見守り活動は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する必要があります。まず、医師や専門家から研修を受けたキャラバン・メイトを香川県が養成し、次に、キャラバン・メイトから研修を受けた認知症サポーターが、地域や職場で見守り活動を行っています。

ア 認知症サポーター数（令和7年12月末現在） 5, 268名

イ キャラバン・メイト数（令和7年12月末現在） 124名

ウ 認知症サポーター養成講座の実施状況

No.	開催日	対象者	サポーター数 (受講者数)	実施キャラバン・ メイトの所属等 (略称)
1	9月8日	津田小学校5年生	34名	さわやか荘
2	9月11日	造田小学校5年生	28名	幸楽苑
3	9月22日	寒川小学校5年生	22名	香東園
4	9月29日	さぬき南小学校5年生	23名	さざんか荘
5	10月7日	長尾小学校5年生	52名	ゆたか荘
6	10月17日	志度小学校5年生	72名	地域包括支援センター
7	11月12日	さぬき北小学校5年生	26名	志度玉浦園
計			257名	

## Ⅱ 令和8年度 運営計画（案）

### 1 運営体制

#### （1） 公正・中立性の確保

当センターは、さぬき市の介護・福祉行政を行う「公共的な機関」であり、その運営費用は介護保険料や国・県・市の公費で賄われていることを十分認識し、法令等の遵守や公正かつ中立的な事業運営を行います。

#### （2） 関係機関との連携

地域住民が安心して暮らしていけるよう、地域の社会資源や関係機関とのさまざまなネットワークの連携を強化し、情報共有や積極的な地域包括ケアシステムの推進を図ります。

#### （3） 職員の資質向上

当センターに、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士、看護師等の専門職を配置し、互いに連携・協働し「チーム」として業務を行い、また職員間の情報の共有化を図り、積極的に研修等に参加して資質向上に努めます。

#### （4） 個人情報の保護

個人情報保護についても、「さぬき市個人情報保護条例」等に則り、セキュリティや退庁時の施錠など危機管理を徹底し、情報の漏洩防止や情報管理に努めます。

### 2 指定介護予防支援事業

要支援1及び要支援2と認定された高齢者で、在宅ケアプランを必要とする方に対して、アセスメントやケアプラン作成を行うとともに、在宅で生活が続けられるように心身機能の改善に向けた支援を行います。

また、当該計画に基づく介護予防サービス等の提供が確保されるよう、サービス事業者等の関係機関との連絡調整などを行います。

なお、ケアプランの作成等を居宅介護支援事業所に委託して行う場合には、その事業所の選定にあたり、正当な理由なしに特定の事業所に偏らないよう公正・中立性の確保に努めます。

### 3 一般介護予防事業

#### (1) 介護予防普及啓発事業

事業名	内 容	
介護予防手帳の配布	・介護予防に関する知識・情報、各利用者（介護予防教室利用者、要支援1・2認定者）の介護予防事業実施の記録等を記載する介護予防手帳を配布する。	必要時
パンフレットの配布	・介護予防に関する一般的な知識や事業実施に関する情報について積極的に普及・啓発を行う。	必要時
広報・ホームページ		随時
健康教育 健康相談		随時
介護予防教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防の普及啓発、実践（運動器の機能向上・口腔機能の向上・認知症予防）、社会的孤立感の解消、社会参加の促進を目的とした教室を実施する。</li> <li>・シニア世代向け運動教室および介護予防教室「わくわくライフ」を実施する。</li> </ul>	定期

#### (2) 地域介護予防活動支援事業

事業名	内 容	
住民主体の通いの場活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域において自主的な介護予防活動が広く実施されるよう働き掛け、社会福祉協議会へ委託およびリハビリテーション専門職等の派遣により、地域での介護予防活動を支援する。</li> <li>・筋力を維持するための体操や脳の活性化訓練（体操、レクリエーション）等を行う出前教室を実施する。</li> </ul>	90回/年
介護予防ボランティアリーダー育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防に関するボランティア等の人材を育成するための講座を開催する。参加者自身が自主的に参加して、介護予防に努めていく中で、介護予防サポーターの活動を理解する内容で実施する。</li> <li>・講座の中で、新しい認知観を正しく理解し、地域で見守りを行う「認知症サポーター」の養成を継続して実施する。</li> </ul>	1回/年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①各地区の状況に合わせて、継続性のある活動となるよう、定例会や地域活動に対して助言・支援を行う。また、研修会企画や活動の方向性について協議し、講師の協力を得ながら地域ごとに特色ある活動が展開できるよう支援する。</li> <li>②市内全体のサポーターを対象としたスキルアップ研修会や交流会を継続して行う。介護予防の知識・技術の向上に向けて支援を行い、より活動内容を充実させ、無理なく自立した組織となるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①1回/1~2か月</li> <li>②2回/年</li> </ul>

### (3) 地域リハビリテーション活動支援事業

事業名	内 容	
地域リハビリテーション活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大川地区地域リハビリテーション支援センターと連携し、地域住民の介護予防を担う人材や介護サービス事業者等の職員を対象としたリハビリテーションに係る相談事業の実施等地域リハビリテーションを担う人材の育成支援を行う。</li> <li>・地域住民が必要に応じたリハビリテーションサービスを継続的・包括的に受けられることを目的に実施する。</li> </ul>	相談業務、合同研修会を検討中

## 4 総合相談支援業務及び権利擁護業務

### (1) 総合相談支援業務

項目	内容
地域におけるネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別事例や各種会議等を通して、介護サービス事業者、医療機関、民生委員、ボランティア等、関係者と連携を図る。</li> <li>・広報誌への掲載、チラシやティッシュの配布、各種会議への参加等を通して、地域包括支援センターの普及啓発をする。</li> </ul>
実態把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で活用できる社会資源の一覧表を作成し、活用する。</li> <li>・地域からの情報等により、課題を抱えている高齢者や家族の実態を把握し、支援につなげる。</li> </ul>
総合相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談を受け、的確な状況把握等を行い、専門的・継続的な関与や、緊急対応の必要性を判断する。</li> <li>・相談内容に即したサービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介や担当者へのつなぎ等を行う。</li> </ul>

### (2) 権利擁護業務

項目	内容
老人福祉施設等への措置の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待等で分離が必要と判断した場合は、措置入所について検討し、必要な支援を行う。</li> </ul>
高齢者虐待への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待の事案を把握した場合は、高齢者虐待防止法に基づき対応する。</li> <li>・専門的な助言が必要な事例については、虐待対応専門職チームに相談する。</li> <li>・地域住民や関係機関を対象に、虐待の早期発見・対応を目的に、研修会や配布物を通して普及啓発を行う。</li> <li>・権利擁護推進ネットワーク会議を年2回開催し、成年後見制度利用促進に関わる事項も含めて関係機関との連携を図る。</li> <li>・虐待対応や成年後見制度利用促進に関して必要時個別ケース会議を開催し、関係機関との情報共有や支援について検討し、連携を図る。</li> </ul>
困難事例への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理職、専門職間で連携し、地域包括支援センター全体で支援について検討し、必要な支援を行う。</li> <li>・事例に対し、関係機関との情報共有や支援の検討を密にする。本人やその家族が様々な課題を抱えている場合、幅広い機関と連携して家族全体を支援する。</li> </ul>
消費者被害の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者センター等からの情報を得る。</li> <li>・地域住民や関係機関を対象に、公的機関が作成する配布物を通して普及啓発を行う。</li> <li>・介護支援専門員をはじめとした関係機関へ必要な情報を提供する。</li> </ul>

### (3) 中核機関の運営

項 目	内 容
広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌やホームページにおいて、制度について周知する。</li> <li>・ 市内各種会議において、パンフレットやチラシを配布・説明を行う。</li> <li>・ 成年後見制度の普及啓発として、研修会を開催する。</li> </ul>
相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な相談内容に対応するとともに、情報を集約する。</li> <li>・ 月1回、地域包括支援センター、障害福祉課、社会福祉協議会で連絡会を開催し、相談内容の共有を行う。</li> </ul>
利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受任調整会議を2月に1回開催し、利用者がメリットを実感できるよう、本人の状況に応じて適切な後見人を家庭裁判所に推薦する。</li> <li>・ 市民後見人の育成・支援として、平成29年度、令和3年度、令和7年度に実施した養成研修修了者について、東かがわ市・三木町と合同でスキルアップ研修を実施し、活動を支援する。</li> <li>・ 市民後見推進事業検討委員会を開催し、地域における市民後見人の活動の推進等を検討する。</li> </ul>
後見人支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民後見人や親族後見人等からの相談に対応し、必要に応じて法律・福祉の専門職等と連携する。</li> </ul>

※ 一部、さぬき市社会福祉協議会へ委託

## 5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

### (1) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

項目	内容
関係機関との連携づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別事例を通して連携を行う。</li> <li>・介護支援専門員、関係機関を対象とした研修会等を実施し、情報交換の場を設定する。</li> <li>・大川圏域地域自立支援協議会と連携を図る。</li> </ul>
医療機関との連携体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主治医と介護支援専門員の連絡方法一覧表を更新作成し、医療機関・居宅介護支援事業所に周知する。</li> <li>・個別事例を通して連携する。</li> <li>・在宅医療・介護連携推進事業において、医療と介護にかかわる多職種の連携推進を図る。</li> </ul>
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別事例を通して連携や情報共有を行う。</li> <li>・介護支援専門員等連絡会にて情報提供を実施する。</li> </ul>

### (2) 介護支援専門員に対する個別支援

項目	内容
相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口として対応する。</li> </ul>
支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員と同行訪問、地域ケア個別会議開催し、関係機関との連絡調整等の支援を行う。</li> </ul>
個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時、電話・来所等で相談に対応（担当者会議開催支援）</li> </ul>
質の向上のための研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジメントリーダーの活動を支援し、介護支援専門員等連絡会を開催する。（主任介護支援専門員勉強会の開催）</li> <li>・事例検討や研修会を実施する。</li> </ul>
ケアプラン作成指導を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時、電話・来所等での相談に対応し、個別指導を行う。</li> </ul>
介護支援専門員同士のネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員連絡方法一覧表を作成し、周知する。</li> <li>・ケアマネジメントリーダーの活動を支援し、介護支援専門員等連絡会を開催する。</li> </ul>
介護支援専門員に対する情報支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員連絡方法一覧表を作成・周知する。</li> <li>・介護支援専門員等連絡会等で情報の周知を行う。</li> </ul>
ケアプランの趣旨に基づいてサービス提供されるよう、居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防サービス事業者に地域リハビリテーション活動支援事業の案内を行い、リハビリテーションに係る相談支援を通じた研修等の働きかけを行う。</li> </ul>

### (3) 地域ケア会議機能の推進

項目	内容	
地域ケア個別会議（支援困難事例）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援困難事例等の課題解決、地域課題の把握等を目的に開催する。</li> </ul>	事案発生時
地域ケア個別会議（自立支援型）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援に向けて多職種からの専門的助言を得て、ケアマネジメントの向上を目的に開催する。</li> </ul>	年4回
地域ケア推進会議（実務者の会）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア個別会議や個別事例より提起された市全体または小地域での課題について、関係する団体や機関と情報共有、課題解決に向けた方策の検討を目的に開催する。</li> </ul>	年5回
地域ケア推進会議（運営協議会）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題の共有、ネットワークの強化等を目的に開催する。</li> </ul>	年2回

## 6 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進します。

引き続き、大川地区医師会、東かがわ市と協議し各事業に取り組めます。

### ①現状分析・課題抽出・施策立案

ア	地域の医療・介護の資源の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の公開情報（医療情報ネット（ナビイ）、介護サービス情報公表システム）を市ホームページに掲載</li> <li>介護サービス事業所等にアンケート調査（事業所概要）を実施、「介護事業所等一覧」を作成、公表</li> <li>インフォーマルサービス等社会資源情報について、生活支援体制整備事業（社協）と協働して「地域資源マップ」を作成、公表</li> </ul>
イ	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>「在宅医療・介護連携推進協議会（研修部会含む）」の開催</li> <li>在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</li> <li>さぬき市・東かがわ市・医師会3者打合せ</li> </ul>
ウ	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議会、研修会を通じて、多職種、関係機関の役割、課題等の共有、切れ目のない提供体制の推進支援</li> <li>さぬき市・東かがわ市合同連絡会（病院）の開催</li> <li>地域ケア推進会議（実務者の会等）の開催</li> <li>生活支援等サービスの提供体制整備の推進（社協委託）</li> <li>認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員による支援</li> </ul>

### ②対応策の実施

オ	在宅医療・介護連携に関する相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療介護連携支援センターの相談員による相談支援、同センターの周知</li> <li>地域包括支援センター及び在宅介護支援センターによる相談支援</li> </ul>
キ	地域住民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療・介護普及啓発講演会の開催</li> <li>人生会議（ACP）に関する出前講座、終活支援ノートの配布</li> </ul>
エ	医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療介護連携支援センターホームページを活用した情報共有の支援</li> <li>「主治医と介護支援専門員の連絡方法一覧表」及び「介護支援専門員連絡方法一覧」を作成・配布</li> <li>必要に応じて、情報共有ツールの検討</li> </ul>
カ	医療・介護関係者の研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療・介護関係者の研修会の開催</li> <li>多職種研修会の開催（看護協会共催・市独自）</li> <li>地域ケア個別会議（自立支援型）の開催</li> </ul>

（表中の下線の内容については、他の地域支援事業に基づく事業）

## 7 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らせるよう、住民同士が主体となって地域の困りごとの解決に向けて話し合い、地域全体で高齢者を支える体制づくりを推進する事業で、さぬき市社会福祉協議会に委託しています。

ボランティア等の生活支援の担い手の養成や、地域資源の開発及びそのネットワーク化などを行う「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を配置するほか、定期的な情報共有・連携強化の場として「協議体」を設置し、住民同士の助け合いを基本とした生活支援サービスの創出を推進していきます。

### <第1層協議体> …さぬき市全体の代表者会

実施日	内 容
年3回程度	生活支援コーディネーターと多様な組織団体やサービス提供主体等が参画し、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による生活支援等サービスの提供体制整備を推進する

### <第2層協議体> …各地区の住民主体の協議会

実施日	内 容	対象者
随時	旧5町単位で協議体を設置し、住民主体のサービス創出に向けた協議会を開催する	地域住民等

### <シンポジウムの開催>

実施日	内 容	対象者
随時	基調講演、活動事例発表等	地域住民等

## 8 認知症総合支援事業

### (1) 認知症初期集中支援推進事業

内 容	計 画 (相談件数)
<p>「認知症初期集中支援チーム」を地域包括支援センターに設置し、認知症に係る専門的な知識・技能を有する医師の指導の下、複数の専門職が認知症の疑われる人や認知症の人及びその家族に対して、初期の支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行う。また、関係機関との連携を意識し、情報が共有できる仕組みを確保する。</p> <p>①【対象者】</p> <p>原則として、40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で次の a、b のいずれかの基準に該当する者</p> <p>a 医療サービス、介護サービスを受けていない者、又は中断している者</p> <p>b 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している者</p> <p>②【事業の実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援チームに関する普及啓発</li> <li>・ 認知症初期集中支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 訪問支援対象者の把握</li> <li>イ 情報収集及び観察・評価</li> <li>ウ 初回訪問時の支援</li> <li>エ 専門医を含めたチーム員会議の開催</li> <li>オ 初期集中支援の実施（最長で6か月）</li> <li>カ 引き続き後のモニタリング</li> <li>キ 支援実施中の情報の共有相談の受付</li> </ul> </li> </ul>	4 件

## (2) 認知症地域支援・ケア向上事業

認知症疾患医療センターを含む医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の間の連携を図るための支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護等の連携強化等により、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図ります。

項目	内容
連携体制の構築	<ul style="list-style-type: none"><li>・状況に応じて必要な医療や介護等のサービスを受けられるよう、医療機関や介護サービス事業者等の関係機関との連携の機会を持つ。</li><li>・チームオレンジや認知症サポーターの養成を充実させ、地域での認知症に対する理解を深め、見守り体制をつくる。</li></ul>
相談支援や支援体制の構築	<ul style="list-style-type: none"><li>・認知症の人やその家族等への相談支援の一環として、認知症カフェを開催し、認知症の人やその家族等を支える地域づくりを推進する。</li><li>・認知症初期集中支援チームと連携を図り、事例に応じた必要なサービスが提供されるよう調整する。</li><li>・市民に対する認知症についての普及啓発を目的に、広報での周知や図書館等での企画展示等を行う。</li><li>・認知症施策推進大綱を踏まえ、認知症の本人の声を活かし、新しい認知症観を市民や医療・介護関係者等に啓発する。</li></ul>

## 9 任意事業

介護保険事業の運営安定化を図るとともに、地域の実情に応じた支援を行うことを目的として実施しています。

### (1) 介護給付費等適正化事業：ケアプランの点検

内 容	計画数
介護給付に要する費用の適正化のため、居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対して、居宅サービス計画等の書類に基づきヒアリングを行い、ケアプラン点検を行う。点検を行うケアプランについては、給付費等のデータに基づき抽出する。	12

### (2) 家族介護支援事業

#### ① 家族介護教室の開催（在宅介護支援センターへ委託）

内 容	計画数（人）
要介護被保険者の状態の維持・改善を目的とした、適切な介護知識・技術の習得や、外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催する。市内6在宅介護支援センターに委託して行う。 なお実施回数は各在宅介護支援センター2回程度とする。	120

#### ② 家族介護者交流会の開催（在宅介護支援センターへの委託）

内 容	計画数（人）
家族介護者の身体的・精神的負担の軽減を目的として、介護から一時的に解放するための家族介護者相互の交流会等を開催する。市内6在宅介護支援センターに委託して行う。 なお、実施回数は各在宅介護支援センター1回とする。	60

### (3) その他の事業

#### ① 成年後見制度利用支援事業

内 容	計画数（件）
成年後見制度の利用支援のため、市長による審判請求、審判請求に要する費用の助成、後見人等の報酬に係る費用の助成を行う。	7

② 住宅改修支援事業

内 容	計画数（件）
住宅改修の活用支援のため、住宅改修を希望する要介護（支援）被保険者で、居宅介護（介護予防）支援の提供を受けていない者に対する住宅改修費の支給申請に必要な書類を作成した者に対して助成を行う。	12

③ 認知症サポーター等養成事業

内 容	計画数（人）
認知症サポーターを養成する認知症サポーターの企画・立案及び実施を行うキャラバン・メイトを養成し、地域や職域、学校等において認知症の人と家族を支える認知症サポーターを養成する。	350